

三次看護専門学校 授業要項

科目	現代医療論			担当講師	非常勤講師（6名）
学科名	学 年	クラス	単位(時間数)	授業の種類	実 施 時 期
第一看護学科	2 年	A・B	1(15)	講義	令和8年度後期～
科目目標 現代医療の最前線や課題等を理解し、人々の健康における医療の役割を理解する。					
授業概要 医療は日進月歩し、医療を受ける人の健康や暮らしを支えている。この科目では、現代医療の歩みや変遷から医療の最前線やトピックスをオムニバス形式で学び、医療が人々の健康にどのように関わっているのか理解を深めると同時に課題についても考える機会とする。					
回数	時間数	授 業 内 容	回数	時間数	授 業 内 容
1	2	I 医療の役割と原点 II 医療の歩みと医療観の変遷 (市立三次中央病院医師)			
2	2	III 現代医療の新たな課題 (市立三次中央病院医師)			
3	2	IV 地域医療 (作木診療所医師)			
4	2	IV 地域医療 (作木診療所医師)			
5	2	V 移植医療 (県立広島病院医師)			
6	2	V 移植医療について 移植医療を受けた方の体験談 (ひろしまドナーバンク)			
7	2	VI がんゲノム治療 (県立広島病院がん看護専門看護師)	【テキスト・参考書】 総合医療論 医学書院 臨床外科看護総論 医学書院（第5回，第6回） がん看護学 医学書院（第7回）		
8	1	VIII 救急医療 (救急認定看護師)			
			【成績評価の方法】 ☐ 筆記試験 ☒ レポート ☒ 参加度		

三次看護専門学校 授業要項

科目	公衆衛生			担当講師	水馬朋子、北部保健所保健師、産業医、 庄原市保健師、専任教員
学科名	学 年	クラス	単位 (時間数)	授業の種類	実 施 時 期
第一看護学科	3	AB	1 (30時間)	講義	令和8年度前期・後期

科目目標

人々の健康に影響する環境や社会活動について地域の特性を知り、健康を維持・増進するための組織的な保健活動を理解する。

授業概要

この科目では、予防医学と公衆衛生学、保健医療福祉に関する法律や制度を主に学習する。
内容は、行政の重要課題や感染症対策、危機管理を中心として、公衆衛生学・疫学という学問を地域社会で実践している行政機関の保健所の活動を理解し、公衆衛生の意義を理解する。
その中で、看護師が地域社会で担っている役割を考察する。

回数		時間数	授 業 内 容	回数		時間数	授 業 内 容
1		2	1. 公衆衛生とは何か 2. 公衆衛生の歴史と健康観の変遷 (第1章) 水馬先生	10		2	8. 地域における公衆衛生の実践 4) 高齢者保健 (第8章-D) 庄原市保健師
2		2	3. 公衆衛生の活動対象 公衆衛生のしくみ 演習①事業内容、関係職種の情報収集, 法的根拠、活動内容等 水馬先生	11		2	5) 精神保健 (第8章-E) 北部保健所保健師
3		2	4. 公衆衛生のしくみ (第3章) 水馬先生 演習② 発表, 助言	12		2	6) 障害者保健・難病保健 (第8章-G) 北部保健所保健師
4		2	5. 集団の健康をとらえるための手法 (第4章) 水馬先生	13		2	9. 学校と健康 (第9章) 専任教員
5		2	6. 環境と健康 (第5章) 水馬先生	14		2	10. 職場における健康 (第10章) 産業医 (オンライン)
6		2	7. 感染症とその予防対策 (第6章) 水馬先生	15		2	11. 健康危機管理 (第11章) 北部保健所保健師
7		2	8. 地域における公衆衛生の実践 1) 公衆衛生看護とは (第8章-A) 水馬先生	【テキスト・参考書】 1. 系統別看護学講座 公衆衛生 医学書院 2. 国民衛生の動向 (一般財団法人厚生労働統計協会)			
8		2	2) 母子保健 (第8章-B) 庄原市保健師				
9		2	3) 成人保健 (第8章-C) 庄原市保健師				
				【成績評価の方法】 ■ 筆記試験 ■ レポート □ ワークへの参加度			

三次看護専門学校 授業要項

科目	健康支援論			担当講師名	専任教員
学科名	学年	クラス	時間数	実 施 時 期	
第一看護学科	2	A・B	15	前期	
科目目標・単元目標					
健康増進や疾病予防のための行動変容を促す理論やモデルを理解し、地域の保健指導の実際を通して、社会で求められる看護職の役割を考えることができる。					
1. 健康支援に必要な概念及び理論を理解できる。					
2. 健康教育の視点からヘルスプロモーション概念が理解できる。					
3. 健康教育のアプローチと方法					
4. ライフサイクルにおける健康教育					
5. 健康行動理論に基づいた健康教育を考えることができる。					
授業概要					
WHOの健康の概念を想起しながら、健康とは、病気とはどのようなことを指すのか、健康の増進、疾病予防のための活動を健康支援に必要な概念の理解を通して学ぶ。また、健康支援を考える時、人々の暮らしや生活に主軸を置き、状況を見極め、健康へのケアを構築し、人々の価値観や健康に関する思いに沿った健康支援の方法を、演習を通して考えを思案することができる。					
回数	月 日	時間数	内 容		
1	A B	2	1. 健康の概念 2. プライマリヘルスケア（PHC） 3. ヘルスプロモーションとは 4. 健康に影響を及ぼす要因 5. 予防医学の概念		
2	A B	2	1. ヘルスプロモーションの概念 2. ヘルスプロモーションの活動 3. ヘルスプロモーションの対象 4. 健康教育 5. 健康行動理論		
3	A B	2	1. 意思決定と伝達方法 2. ライフステージにおけるヘルスプロモーション（高齢者） 3. 領域別ヘルスプロモーション		
4	A B	2	グループワーク①		
5	A B	2	ロールプレイと振り返り		テキスト・参考書 1. ヘルスプロモーション，メヂカルフレンド社
6	A B	2	グループワーク②		
7	A B	1	ロールプレイ振り返り		成績評価の方法 ☐ 筆記試験 ☒ レポート試験 ☒ 演習評価（グループワーク参加度）
8	A B	2			

三次看護専門学校 授業要項

科目		医療経済		担当講師	橋村 政哉	
学科名	学 年	クラス	単位 (時間数)	授業の種類	実 施 時 期	
第一看護学科	3 年	A・B	1 単位 (15時間)	講義・演習	令和8年度前期	
科目目標						
経営の基本的な理論や医療に関する制度を理解し、経営的視点を養う。						
授業概要						
「医療」を俯瞰的に見ることで、その現状と課題を理解することを目的とする。そして、医療のお金の流れ、日本の医療の実態、何が今後の問題なのかを説明できるようになることを目標とし、講義を行う。						
卒業時到達目標との関連						
DP- 1・2・3・4・5・6・7・8・9・⑩・⑪・12						
回数	時間 数	授 業 内 容		回数	時間 数	授 業 内 容
1	2	医療制度 1 医療制度の基本 2 医療制度の背景		10		
2	2	保険の機能 1 保険制度の基本 2 保険制度と逆選択		11		
3	2	3 国民皆保険の仕組み		12		
4	2	高齢者医療制度 1 老人保健制度から後期高齢者医療制度へ		13		
5	2	診療報酬 1 診療報酬制度とは 2 DPC/PDPS		14		
6	2	医療の機能分化 1 機能分化について 2 地域医療構想		15		
7	2	病院の分類と経営 1 開設主体について 2 病院の経営		【テキスト・参考書】 ・医療経済学15講：細谷圭、林行成 新世社 ・健康経営は職場にどのような効果をもたらすのか： 橋村政哉 現代図 書		
8	1	予防と健康増進 1 予防と健康増進をめぐる政治的展開				
9	1	筆記試験		【成績評価の方法】 ■ 筆記試験		

三次看護専門学校 授業要項

科 目		社会保障・社会福祉			担当講師名		井上 予志栄	
学科名		学年	クラス	時間数	実 施 時 期			
第一看護学科		2年	A	1単位 30時間	令和8年度前期			
科目目標・単元目標 社会福祉の歴史と現状を学び、社会福祉と医療・看護の関連について理解する。								
授業概要 高齢化の急速な進行と年金制度の成熟化、介護保険制度の創設など、社会保障や社会福祉は誰もが必ず関わりを持つ普遍的な制度として認識されつつある。 この授業では、人間の健康に関わる事項に社会のさまざまな立場から関わる看護師に必要とされる、社会保障制度の概要と変遷、課題に関する知識を身につけ、社会福祉の構造と各分野の課題、社会福祉援助技術について理解を深める。								
回数	月日	時間数	内 容		回数	月日	時間数	内 容
1	4/13	2	オリエンテーション		11	6/29	2	所得保障制度①(年金制度)
2	4/20	2	現代社会の変化と社会保障 社会福祉の動向		12	7/6	2	所得保障制度② (社会手当・労働保険)
3	4/27	2	社会福祉の歴史		13	7/13	2	公的扶助(生活保護制度)
4	5/11	2	各分野とサービス① (障害)		14	8/31	2	社会福祉実践と医療・看護 (ソーシャルワークと チームケア)
5	5/18	2	各分野とサービス② (高齢者)		15	9/7	2	まとめ
6	5/25	2	介護保障		試験		1	
7	6/1	2	各分野とサービス③ (子ども)		テキスト・参考書			
8	6/8	2	社会福祉の法制度		「社会保障・社会福祉 健康支援と社会保障制度③」 (医学書院)			
9	6/15	2	社会保障制度		成績評価の方法			
10	6/22	2	医療保障制度		☒ 筆記試験 ☐ レポート試験 ☐ 実技試験			

※1回は90分（2時間）です。

※試験は時間外です。

三次看護専門学校 授業要項

科 目		社会保障・社会福祉		担当講師名		牧原拓矢・藤原俊雄	
学 科 名			学年	時間数	開 始 時 期		
第一看護学科 Bクラス			2年	30時間	令和8年度前期		
科目目標・単元目標 社会福祉の歴史と現状を学び、社会福祉と医療・看護の関連について理解する。							
授業概要 社会福祉の構造を学び、福祉制度、援助技術を理解することで、社会福祉と医療・看護とが連携することの必要性を深める。（社会福祉総論） 社会福祉法を中心に各分野の制度の仕組みから変換について学び、保健・医療・福祉の現状を理解する。（社会福祉各論）							
回数	月 日	内 容	担当講師	回数			
1	4月13日	オリエンテーション	牧原先生		終講試験		
2	4月20日	現代社会の変化と社会保障・社会福祉の動向	牧原先生				
3	4月27日	社会保障と社会福祉 社会福祉の歴史	牧原先生				
4	5月11日	公的扶助	牧原先生				
5	5月18日	介護保障	藤原先生				
6	5月25日	介護保障	藤原先生				
7	6月1日	所得保障	藤原先生				
8	6月8日	高齢者福祉	藤原先生				
9	6月15日	高齢者福祉	藤原先生	テキスト・参考書 系統看護学講座 専門基礎分野 社会保障・社会福祉 健康支援と社会保障制度3 医学書院 医療福祉総合ガイドブック			
10	6月22日	医療保障	藤原先生				
11	6月29日	障害福祉	牧原先生				
12	7月6日	障害福祉	牧原先生	成績評価の方法 筆記試験			
13	7月13日	児童家庭福祉	牧原先生				
14	8月31日	社会福祉実践と医療・看護	牧原先生				
15	9月7日	社会福祉実践と医療・看護	牧原先生				

三次看護専門学校 授業要項

科 目		法と看護			担当講師名		深水 顕真	
学科名		学年	クラス	時間数	開 始 時 期			
第一看護学科		3	AB	3 0 時間	令和 8 年度前期			
科目目標・単元目標 法の基礎的知識と看護師に必要な法令について理解する。								
授業概要 法学概論、看護関係法規について学習をする。法学概説として、1 法の概念、2 法律と社会生活、3 法と裁判について学び、看護関係法規として、1 看護の資格と免許に関する法律、2 違法性阻却事由に関する法、3 損害賠償自由に関する法について学ぶ。								
回数	月日	時間数	内 容		回数	月日	時間数	内 容
1		2	法律概念 国家の役割とは		11		2	医療観察法
2		2	公法と私法 憲法と民放		12		2	社会保障 社会保険法
3		2	保健師助産師看護師法		13		2	年金 社会福祉法 生活保護
4		2	医療過誤		14		2	薬事法
5		2	医師法、医療関係資格		15		2	国試問題演習
6		2	医師法 病院とは					試験
7		2	臓器移植法		テキスト・参考書 ・系統看護学講座 健康支援と社会保障制度 4 看護関係法規			
8		2	保険法、感染症予防					
9		2	精神保健および精神障害者福祉に関する法律 ハンセン病		成績評価の方法 ■ 筆記試験 □ レポート試験 □ 実技試験			
10		2	出生前胎児診断					

※1回は90分（2時間）です。

※試験は時間外です。